

### 葛飾区教育委員会と区内の都立高校5校が相互連携協定を締結

葛飾区の児童・生徒の学力向上、健全育成を目的として、葛飾区教育委員会では、東京都教育委員会との間で平成24年6月に「葛飾区と東京都との教育の連携に関する検討委員会」を設置し、さまざまな連携事業を協議してきました。その成果として、3月26日に、葛飾区役所で葛飾区教育委員会と区内都立高等学校が「教育に関する相互連携協定」を締結しました。



#### 【主な連携内容】

##### ①「葛飾区進学重点教室」の実施

中学校3年生を対象に、都立葛飾野高校において都立高校教員が、中学校教員と連携し、高校進学を見据えた講座として進学重点教室を開設する。

##### ②「放課後寺子屋」の実施

中学校3年生及び都立高校生を対象に、東京理科大学生及び東京理科大学院生が放課後の時間における自学自習の支援を行う。

##### ③「中高生交流モデル事業」の実施

高校生が中学校部活動や学習教室等の補助を行うなどの交流を行う。都立葛飾総合高校と、その近隣中学校で交流モデル事業を始め、その成果を区内すべての都立高校と区内中学校に拡大する。

##### ④葛飾小中高連携協議会の設置

葛飾区立小・中学校と葛飾区内の都立高校とが連携し、具体的な取組を検討し推進することを目的として設置する。

##### ⑤異校種交流(期限付き人事交流)の実施

区立中学校教員と都立高校教員が、1年間の期限付きで実施する。期限後には元の学校に戻り、異動経験を生かし、中高の連携を図る。

教育計画推進担当 ☎(5654)8138

### 第4回中学生「東京駅伝」大会で「チーム葛飾」が頑張りました

東京都の中学生の体力向上、スポーツの振興及び生徒の競技力の向上を目的として、区市町村対抗の駅伝競走、中学生「東京駅伝」が、3月20日に味の素スタジアムで開催されました。

区市町村単位の第2学年の男女別のチームが出場し、男子の部は、選手数17人で、距離が42.195km、女子の部は選手数16人で距離は30km。出場チーム数は23区、26市1町と宮城県南三陸町の合計51チームで、選手・役員・観客者の総数は約1万5千人になりました。

「チーム葛飾」は、上平井中学校長である黒澤晴男総監督をはじめとした監督、コーチ陣の指導を受け、男子チームの小野真嵩キャプテン、女子チームの箕輪言葉キャプテンのリードのもと、練習を重ね、大会本番に臨みました。駅伝選手選考会を経て選出された各校からの代表選手達は、「チーム葛飾」として、最高の走りを見せ、タスキを繋ぎました。男女、総合ともすべて昨年度よりタイムを上げ、男子は昨年度の17位から大いに躍進して10位で入賞、女子は19位、男女総合で11位の成績を収めました。

「がんばれ葛飾」の旗が振られる



会場では、各校の校長先生を始めとした先生方や、選手の保護者、地域の方、そしてお揃いの真っ白いチームトレーナーを着た選手達为一体となつて、「チーム葛飾」の走者に熱い声援を送りました。指導室

☎(5654)8472

	順位	記録
男子の部	10	2:24:11
女子の部	19	1:58:18
男女総合	11	4:22:29